佳作

ダンスで笑顔を届けたい

愛媛県　大洲市立久米小学校四年　井脇　蘭

私には、かなえたいゆめがあります。それはたくさんの人をダンスで笑顔にすることです。私は水曜日と金曜日の週に二回ダンスを習っています。うまく踊れるようになるために、家で音楽をかけて曲に合わせてダンスの練習をしています。それと、人前で踊ることになれるように、家族に見てもらっています。家族から、

「ここはもっと手を上げた方がいいよ。」

「もっと笑って、楽しそうに踊ったらいいよ。」

と、アドバイスをもらっています。そして、どうすればかっこよく踊れるのか考えてくふうしています。ダンスを長く習っている子は手や足の動きが大きくてとてもかっこいいです。見ていて引きこまれます。わたしはダンスの上手な子をたくさん見て、それぞれのいいところをマネしながら練習をしています。

そのおかげで、少しずつ上手になっているんじゃないかなと思います。そう思えたできごとが、今年の運動会でした。わたしはセンターに選ばれたのです。みんなの真ん中で踊ることはすごくドキドキしました。

「らんちゃんのダンス上手だったよ。とっても目立ってかっこよかった。」

と、近所の人に言ってもらったことが、自信につながりました。

七月にダンスのイベントでガイヤというはく力のある曲を踊りました。商店街を曲に合わせて踊りながら歩くので、とってもきんちょうしました。ダンスのコーチや家族からのアドバイスを思い出し、手をのばして笑って楽しく踊りました。すると、ゴール前で、上手く踊れた子がもらえるメダルを首にかけてもらえました。最後まで踊り切ってすっきりしたのと、メダルがもらえてとってもうれしかったです。家族もとてもよろこんでくれて、わたしはもっと笑顔になりました。ガイヤをおうえんしてくれた家族を笑顔にすることができてうれしくて、照れくさかったです。ガイヤを踊っている時も周りで見てくれているいろんな人が笑顔でした。踊っているわたしが笑顔だと、それを見ている人もつられて笑ってくれるんだと感じました。笑顔が好きなわたしは、ダンスがもっと好きになりました。

ダンスを始めてまだ二年だけど、いろんな場所でいろんな人と出会って、出会う人たちみんなを笑顔にしたいです。そのために、これからも楽しく笑顔で、大好きなダンスをつづけていきたいと思います。